

授業 5-2 顧客は誰なのか考える② 顧客の解くべき課題の特定			
ねらい	ユーザーの状況と、その欲求を整理し、顧客の解くべき課題（ジョブ）を明確化させる。	教材	ワークシート 1 枚

展開時間	指導内容	留意事項
導入 15分	1 [ワーク①]状況、動機、期待される成果について考えてみよう。	
	(1)期待される成果を記入させる。 (個人 3 分)(クラス共有 2 分) (2)動機、期待される成果を記入させる。 (個人 5 分)(グループ共有 5 分)	(1)クラス共有では、数名指名して発表させる。
展開 1 12分	2 [ワーク②]ユーザを具体的に設定した場合の状況、動機、期待される成果を考えよう。	
	(1)具体的なユーザの状況を基に、動機・期待される成果を記入させる。 (個人 7 分)(グループ共有 5 分)	
展開 2 18分	3 [ワーク③]状況、動機、期待される成果について考えてみよう。	
	・具体的なユーザの状況、動機、期待される成果について記入させる。 (個人 7 分)(グループ共有 6 分)(クラス共有 5 分)	・グループ及び全体共有では、考えたアイデアの中で 1 ～ 2 つを選び共有させる。
まとめ 5 分	4 [ワーク④]本時の振り返り	
	・本時の気づきを記入させる。 (個人 5 分)	